

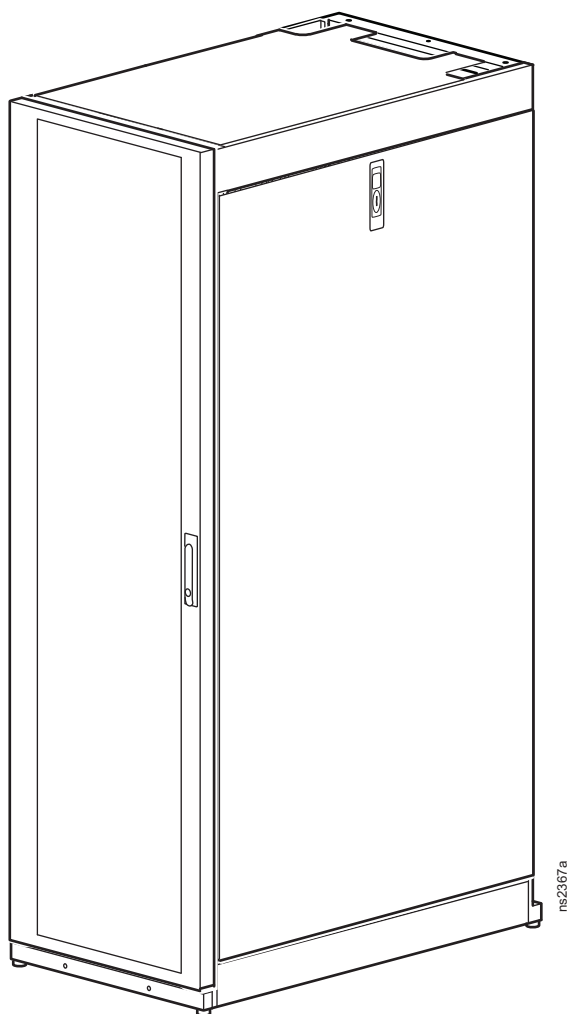
据付マニュアル

NetShelter™ VX 42U 耐震キャビネット

AR2144BLK、AR2145BLK

990-1145B-018

発行日：06/2020



APC™

by Schneider Electric

APC by Schneider Electric 法的免責事項

本書に記載の情報は、APC by Schneider Electricが信頼性、無誤謬性、完全性を保証するものではありません。本書は、詳細な操作手順および用地独自の開発計画書の代替として意図されたものではありません。従って、APC by Schneider Electric は、本書の使用に基づいて発生する可能性がある損傷、法規違反、据付の誤り、システム障害、またはその他の問題に対する責任を負わないものとします。

本書に含まれる情報は「現状通り」で提供されるものであり、データセンターの設計および建設の目的のみに対応しています。本書は APC by Schneider Electric により誠実に作成されました。含まれる情報の完全性または正確性に関して、明示または黙示に関わらず表明するものでも保証するものでもありません。

APC BY SCHNEIDER ELECTRIC、またはその取締役、役員、代理人、従業員、会員、親会社、子会社および支社はいかなる場合も、**APC BY SCHNEIDER ELECTRIC** がそれらの損害の危険性を明確に通知されていた場合でも、本書またはその内容の使用または非使用に関連した、またはその結果生じた取引、契約、収入、データ、情報の損失または事業の中断を含むがこれに限定されないあらゆる直接、間接、必然的、懲罰的、特別または付随的損害に関して責任を負いません。**APC BY SCHNEIDER ELECTRIC** は、本書またはその形式に関して、またはその内容を事前に通知することなく変更または更新する権利を保持します。

ソフトウェア、オーディオ、ビデオ、テキストおよび写真を含むがこれに限定されない内容物の著作権、知的所有権、およびその他の所有権は APC by Schneider Electric およびそのライセンサーが保有します。本文に保証を明記されない内容物に関するあらゆる権利を保有します。あらゆる権利のライセンス付与または譲渡は認められません。また、本情報を取得した人物への権利の許可も認められません。

本書の一部または全部の再販は禁じられています。

目次

安全に関する重要な注意事項	1
注意事項.	1
VX 耐震キャビネットの安全情報	2
概要	3
キャビネットの受け取り.	3
設定.	4
キャビネットの開梱.	4
キャビネットの梱包	4
必要な工具（同梱されていません）	4
リサイクルのお願い	5
免責条項	5
部品の確認	5
開梱手順	5
各部の構成	6
金具	7
キーと取り付け金具の位置.	7
キャビネットの据付	8
キャビネットの固定.	8
キャビネットの接地	9
サイドパネル.	13
取り外し	13
インストール	14
天板の取り外し.	14

前面ドアの開く向きを逆にする	15
ヒンジピン、バンパー、ラッチブラケットを外す方法 :	16
ヒンジピンブラケットの取り付け	17
ラッチプレートとバンパーの取り付け	17
ドアの取り付け	18

機器の取付..... 19

取り付けレールまたはフレームポストのUスペースを特定する方法 . .	19
ケージナット	20
設置	20
取外し	20
ケーブル管理	21
ケーブル配線用の開口部	21
スカートを取り外す	21
19インチマウントレール	22
マウントレールのネジ	22
マウントレールの調整	22
奥行アジャストレール	23
ブレースの移動	23

仕様 24

5年間の工場保証 25

保証の条件	25
第一購入者の保証	25
適用除外	25
保証の請求	26

安全に関する重要な注意事項

装置の設置、操作、修理または保守を行う前に作業手順をよく読み、装置についてよく理解しておいてください。本マニュアル全体、または装置に示される次のメッセージは、危険性に関する警告を示します。または、手順を明確化/簡素化した情報への注意を促しています。



「危険」または「警告」安全ラベルにこの記号が追加されている場合は、取扱説明書が遵守されない場合に人体への危害につながる感電の危険性があることを示します。



これは注意記号です。人体への危害の危険性があることを警告します。この記号に続くすべての安全警告に従って、人体への危害や死亡の危険性を回避してください。

⚠ 危険

危険は、回避できない場合人体への危害や死亡の危険性がある、直ちに危険な状態を示します。

⚠ 警告

警告は、回避できない場合人体への危害や死亡の危険性につながるおそれがある、危険になりうる状態を示します。

⚠ 注意

注意は、回避できない場合人体への危害や死亡の危険性につながるおそれがある、危険になりうる状態を示します。

注意

注意は、環境への被害、損害の危険性またはデータの損失などを含む物理的な損害に関わりがない、注意事項を示します。

注意事項

電気機器の取付、操作、修理および保守は必ず資格をもつ技術者のみが行ってください。APC by Schneider Electricは、本書の使用に起因するあらゆる結果・影響に関する責任を負いません。

資格をもつ技術者とは、電気機器の構造、取付、操作に関する技術と知識を持ち、危険性を認識し回避する安全訓練を受けた作業者を意味します。

VX 耐震キャビネットの安全情報

警告

重量/転倒注意

- キャビネットの据付は、資格を持つ技術者だけが行ってください。
- 最低3人でキャビネットの開梱と組立を行ってください。
- 機器を搭載する前に、キャビネットを恒久的な場所で床に固定します。
- コンポーネントを取り付ける前に、キャビネットが床に固定されているか確認してください。
- 転倒防止のため、機器を搭載しているキャビネットから一度に複数台の機器を引き出さないでください。
- 最初に一番重いコンポーネントをキャビネットの下部から順番に取り付けてください。
- パネルは重いです。1人がフレームからサイドパネルを取り外すときに、もう1人がサイドパネルを支えている必要があります。

これらの指示手順に従わない場合、人体の重大な損傷、死亡または機器の損傷につながるおそれがあります。

概要

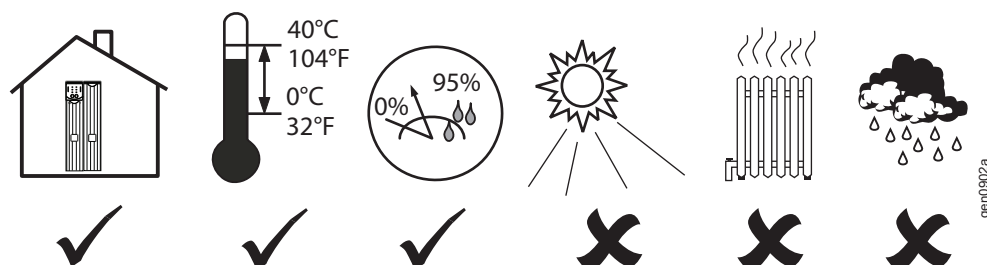
APC by Schneider Electric VX耐震キャビネットは、サーバー、音声・データ機器、ネットワーク機器、無停電電源装置など、業界標準（EIA/ECA-310）の19インチ（483 mm）ラックマウント機器を収納する高品質のキャビネットです。

以下に示すNetShelterモデルは、NEBS GR63COREゾーンの4標準に対して1000 lbの認証を受けています。

型番	ラックマウントの高さ	ラックマウントの幅	外部キャビネットの幅	説明
AR2144BLK	42U [†]	EIA 19インチ	600mm	サイド付きキャビネット
AR2145BLK	42 U	EIA 19インチ	600mm	サイド付きキャビネット
[†] One U = 1.75 インチ (4.44 cm)				

キャビネットの受け取り

受領の際には、損傷がないかキャビネットおよび内容物を確認してください。内容物が揃っているか確認してください。



製品の出荷時に損傷が発生した場合、APC by Schneider Electricはこの製品を保証しません。直ちに損傷を配送業者へ報告し、www.apc.comに記載されているAPC by Schneider Electricの窓口またはAPC by Schneider Electricの再販業者に連絡してください。損傷が見つかった場合は、確認のためすべての梱包材料を保管してください。

設定

⚠ 注意

転倒注意

機器を搭載する前に、キャビネットを恒久的な場所で床に固定します。
これらの指示手順に従わない場合、人体の重大な損傷または機器の損傷につながるおそれがあります。

注意

不適切な通気

垂直方向に空いている搭載キャビネットをオプションの目隠しパネルで覆います（19インチの搭載スペースの場合はAR8101BLKを使います。これらは同梱されていません）。
これらの指示手順に従わない場合、機器の損傷につながるおそれがあります。

目隠しパネルを使用して、適切な通気を確保します。通気性が悪いと各搭載機器に悪影響を与える可能性があります。

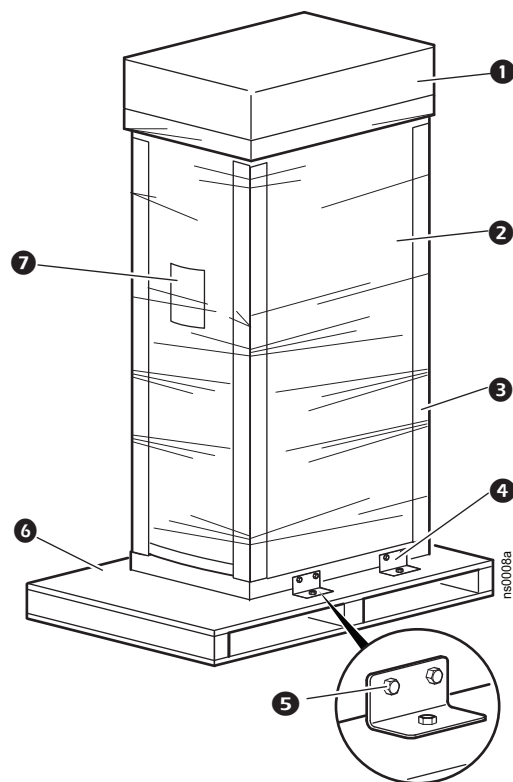
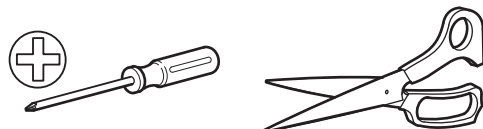
キャビネットを組み立てる前に、機器の設置場所を決めてください。機器に必要なスペース、キーボードやモニタの場所などを考えます。

キャビネットの開梱

キャビネットの梱包

- | | |
|----------------|---|
| ① 段ボールの上部カバー | ⑤ M8 ボルト |
| ② ストレッチラップ | ⑥ 輸送用パレット |
| ③ 段ボールの保護材（四隅） | ⑦ 13 mm/ 14 mmオープンエンドレンチ、ユーザーマニュアル、保証書、および資料が入ったポーチ |
| ④ パレットブラケット | |

必要な工具（同梱されていません）



リサイクルのお願い

製品の梱包器材は再利用することができます。保管して後ほど利用するか、または適切な手段で廃棄するようお願いいたします。

免責条項

製品の再輸送時に損傷が発生した場合、APC by Schneider Electricはこの製品を保証しません。

部品の確認

キャビネットを開梱したら、必要なコンポーネントや金具類がすべて揃っているかどうかを確認してください。製品の部品リストについては、「各部の構成」(6ページ)を参照して下さい。不足しているコンポーネントがある場合、www.apc.com/supportから APC by Schneider Electric に連絡してください。

開梱手順

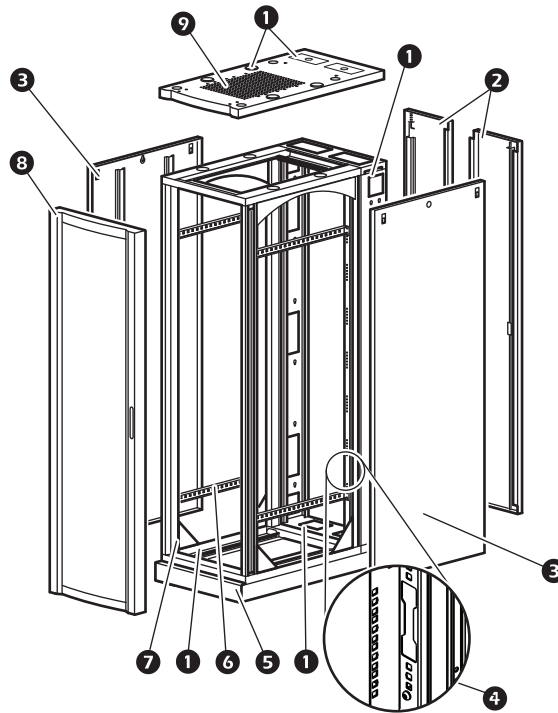
 警告
重量/転倒注意 • キャビネットの開梱や組立は、最低3人で行ってください。 • コンポーネントを取り付ける前に、キャビネットが床に固定されているか確認してください。 • 転倒防止のため、機器を搭載しているキャビネットから一度に複数台の機器を引き出さないでください。 • 最初に一番重いコンポーネントをキャビネットの下部から順番に取り付けてください。 これらの指示手順に従わない場合、人体の重大な損傷、死亡または機器の損傷につながるおそれがあります。

輸送用パレットを水平で安定した広いスペースがある場所に運びます。輸送時にキャビネットが損傷していないかどうかを確認します。損傷があれば直ちに配送会社に報告し、キャビネット前面の黄色のステッカーに記載されている番号を使ってAPC by Schneider Electricカスタマーサポートに連絡してください。

1. パッケージの前に付いているビニール袋から、オープンエンドレンチを取り出します。
2. ラップを切る場所についてはパッケージのラベルを参照してください。ハサミやカッターナイフで、キャビネットを包んでいるビニールのストレッチラップを慎重に取り除きます。
3. 段ボールおよび四隅の保護材を取り外します。
4. キャビネットを輸送用パレットに固定している4つのブラケットを取り外します。ステップ1で入手したオープンエンドレンチの13mmの方で、ブラケットをパレットに固定している M8 ボルトを取り外します。
5. キャビネットの両側に1人ずつ添えて、パレットの後部に向けて静かに動かしていきます。パレットの後部に移動すると、パレットが傾きます。さらにリアの端が床につくまで、キャビネットを後部にずらしていきます。
6. 2人で静かに傾けてパレットからキャビネットを浮かせている間に、もう1人がキャビネットからパレットを引き抜きます。

注：後でキャビネットを輸送することがある場合は、パレット、取り付けブラケット、ボルトを保管しておいてください。

各部の構成



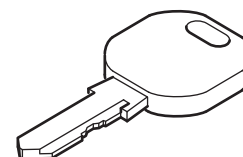
機能	
ケーブル配線用の開口部	屋根部分、横、底部①
ドア	• 通気口があり、狭い通路でも開閉しやすい左右両開きのリアドア② • 通気口があり、簡単に着脱できるリバーシブルのフロントドア⑧ • フロント／リアドアのロック
サイドパネル	ロック付きサイドパネル③（AR2144BLKのみ）
フレーム	• 19インチラックマウント機器の内蔵部の高さは42U（73.5インチ） • 調整可能な垂直取り付けレール④ および水平ブレース⑥ • フロントスカートおよびリアスカート⑤ • フレームポスト⑦ • 全パネルと本体の接地スタッド
天板	通気口のあるトップパネル⑨

金具

アイテム	AR2144BLK	AR2145BLK
取り付け用の金具		
M6 x 16mm プラス／マイナスネジ	60	60
ケージナットの取り付けツール	1	1
M6 ケージナット	60	60
プラスチックカップワッシャ	60	60
オープンエンドレンチ (13 mm/14mm)	1	1
M5六角レンチ	1	1
ドア／サイドパネル用キー	2	2
グロメット／カバー（同梱）		
4 x 4 インチ グロメット	2	4
4 x 8 インチ グロメット	3	6
4 □ ~ 4 インチ カバー	4	4

キーと取り付け金具の位置

1. キーはキャビネット内にあります。前面左側、側面を向いた垂直のマウントレールに付けられています。
2. 取り付け金具の入った袋は、キャビネットの底部側に付いています。



キャビネットの据付

⚠ 警告

重量/転倒注意

- キャビネットの据付は、資格を持つ技術者だけが行ってください。
 - キャビネットの開梱や組立は、最低3人で行ってください。
 - 機器を搭載する前に、キャビネットを恒久的な場所で床に固定します。
 - コンポーネントを取り付ける前に、キャビネットが床に固定されているか確認してください。
- これらの指示手順に従わない場合、人体の重大な損傷、死亡または機器の損傷につながるおそれがあります。

キャビネットの固定

耐震性を高めるために、NetShelter VX 耐震キャビネットはボルトでフロアに固定する必要があります。この手順を開始する前に、適切なアンカー金具を取り付けてください。

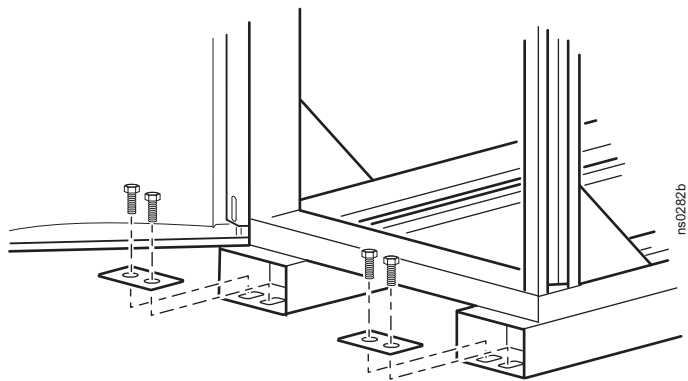
必要な道具と部品。

数	アイテム
4	ボルトプレート（同梱）
8	M12または ½ インチボルト （別途購入）
1	調整可能なレンチ（別途購入）
1	トルクレンチ（別途購入）

ボルトでキャビネットを床に固定しま

す。

1. キャビネットのフロントスカートとリアスカートを取り外します（「スカートを取り外す」（21ページ）を参照。）
2. ボルトプレート（付属）を使用して、それぞれのプレートと台座の穴に2つのボルトを通します。フロアにあらかじめ設置してある固定金具にボルトをねじ込みます。
3. トルクレンチを使用して、ボルトを81ニュートンメートル（60lb-ft）まで締めつけます。



キャビネットの接地

⚠ ⚠ 危険

感電注意

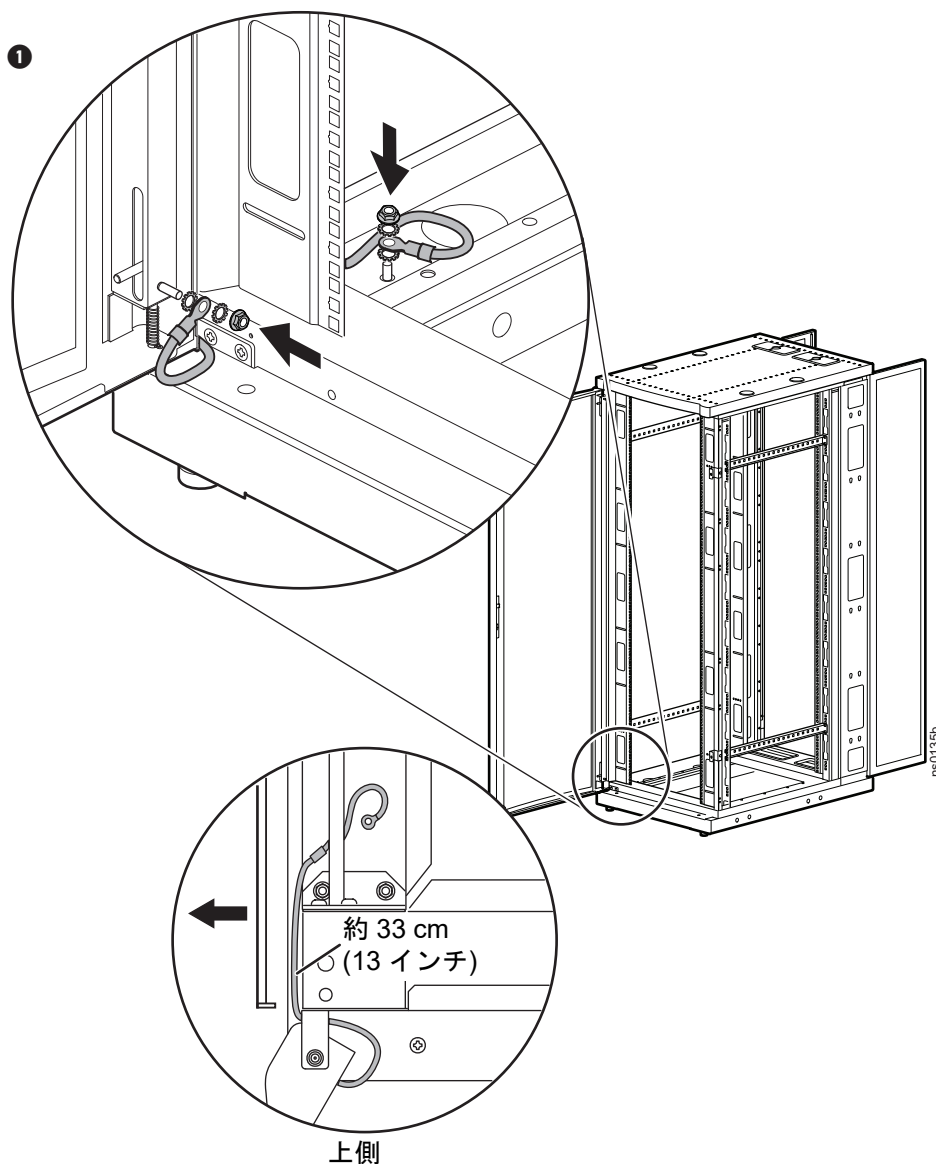
デジタルマルチメーターまたは導通テストデバイスを使用して、すべての金属部品が適切に接着され、同じ電位であることを確認します。

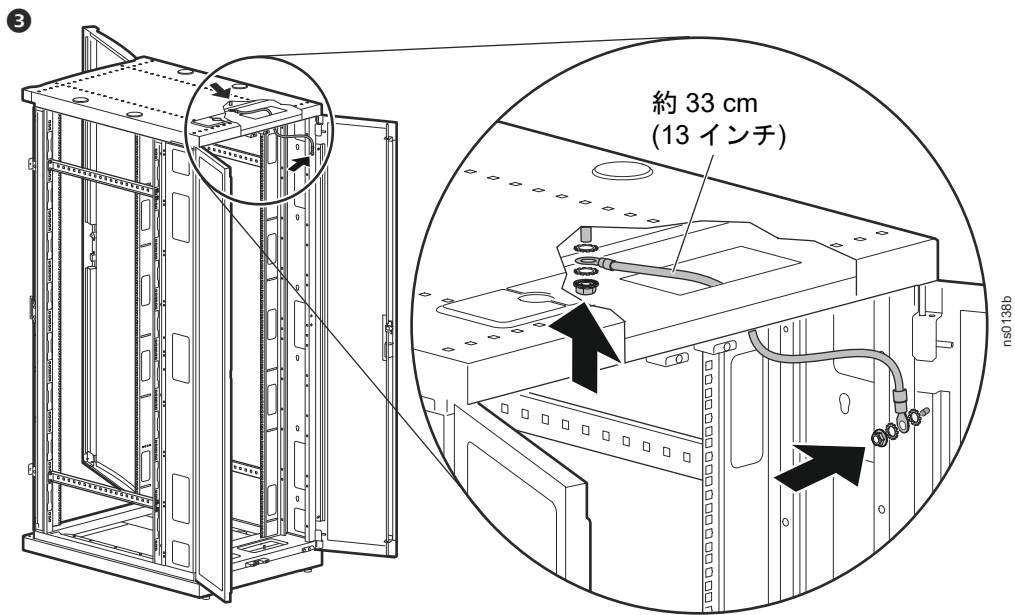
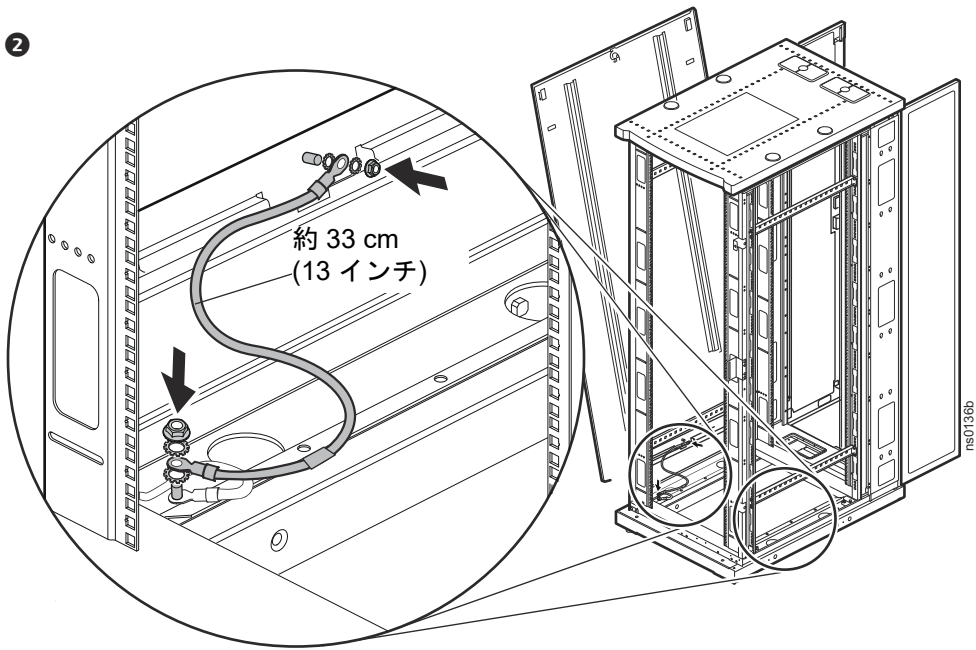
これらの指示手順に従わない場合、人体の重大な損傷または死亡につながります。

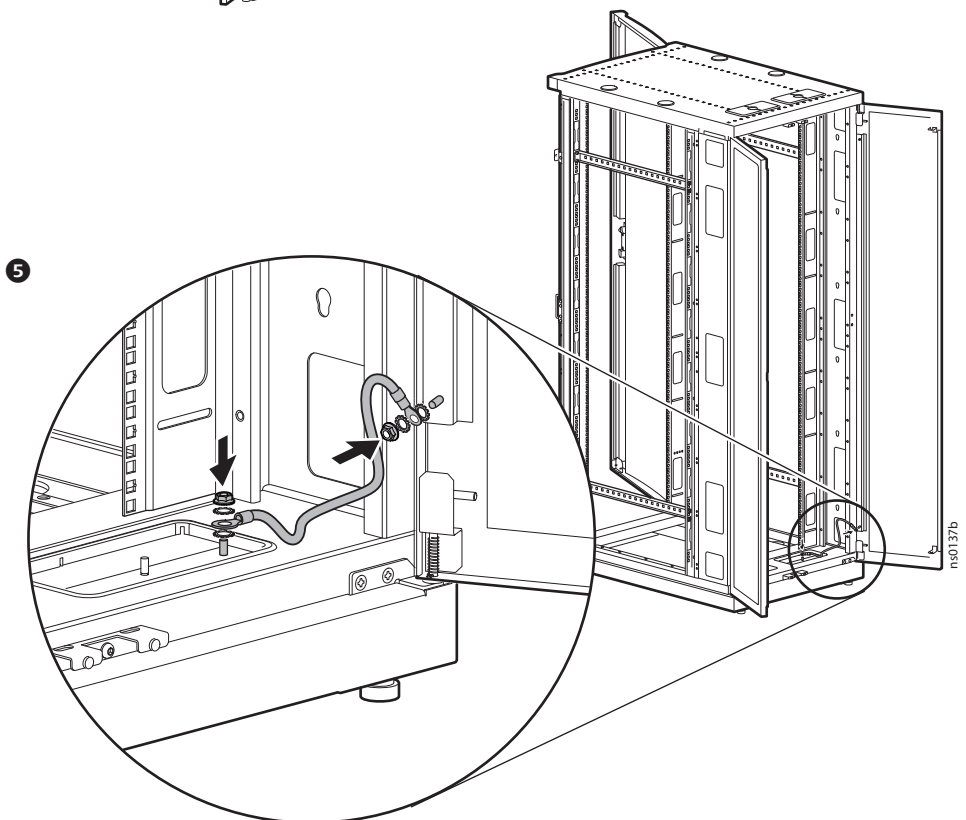
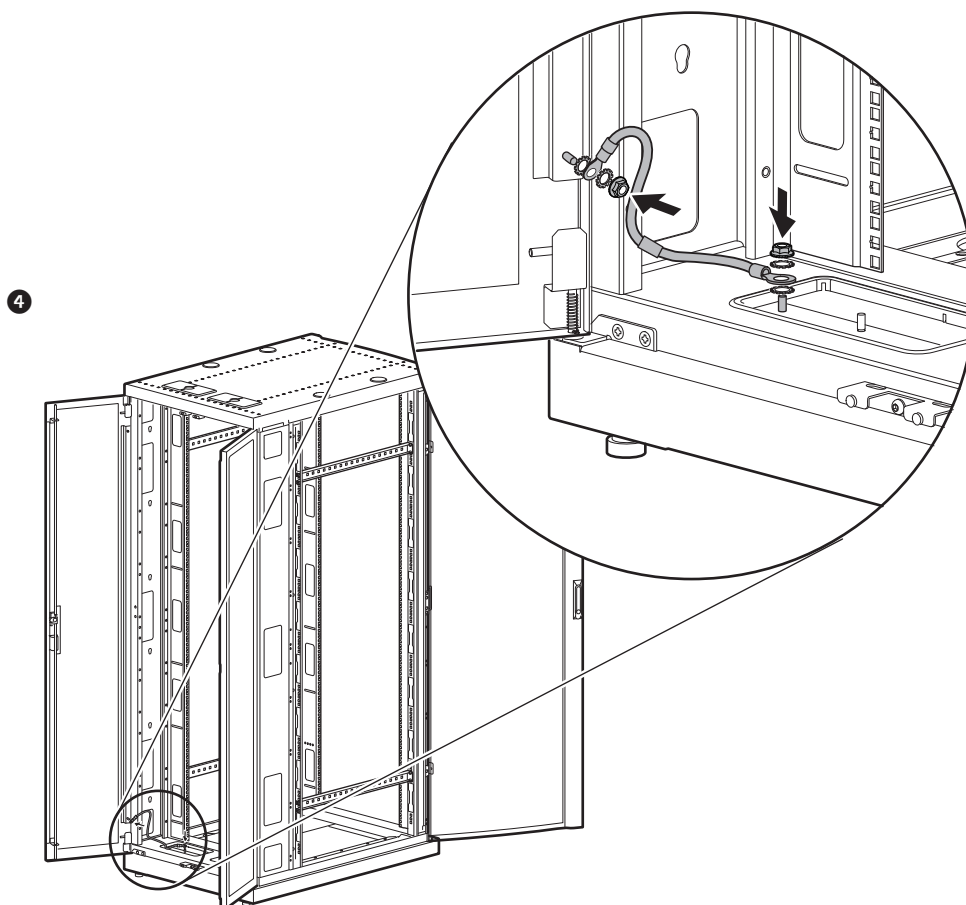
このキャビネットには、ドア、屋根部分、サイドパネル、フレームなどに22のM6接地スタッドボルトがあります。

サイドパネル、天井、およびドアをキャビネットフレームに接地し、キャビネットをデータセンターの接地に接続することをお勧めします。12 AWGワイヤとリングコネクタを備えたボンディングキットを使用します。アーススタッド、コネクタ、ナットの間にポイントピアスワッシャを挿入します。

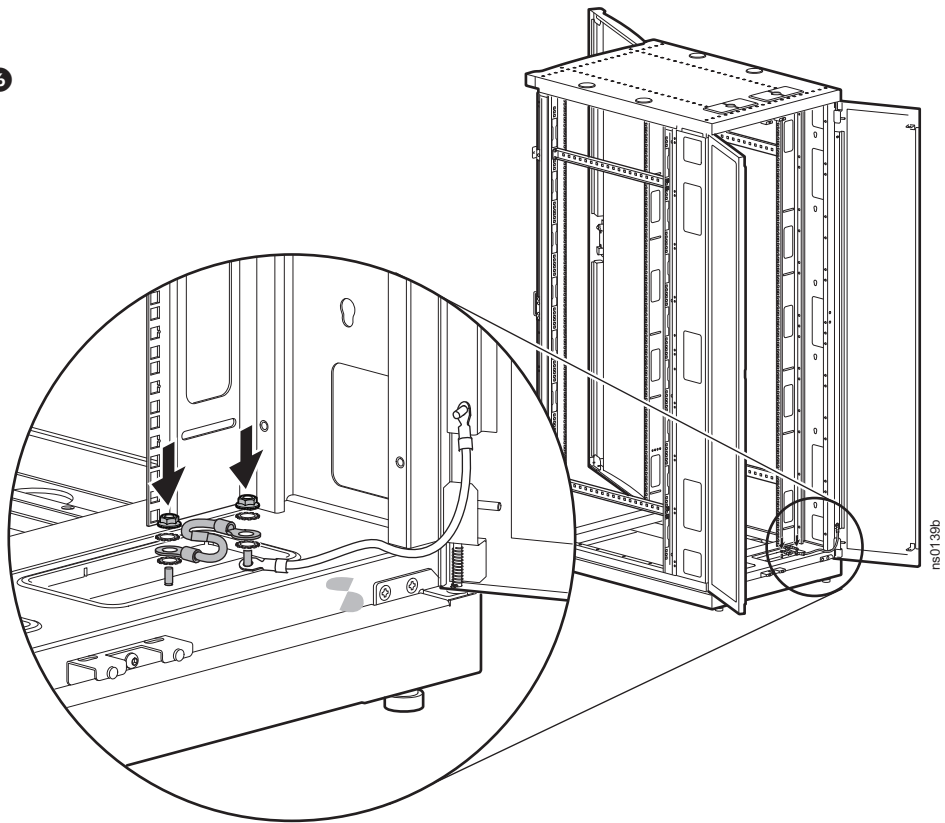
スタッドの数	Location
12	底部
1	リアのケーブルチャンネル
1	天板
2	フロントドア
4	リアドア
2	サイドパネル (AR2144BLK のみ)



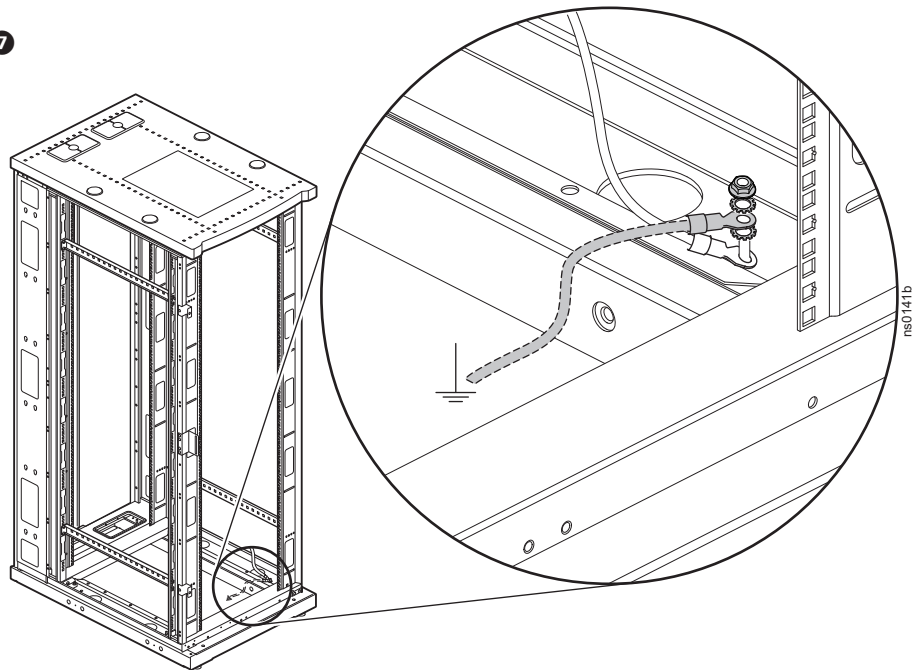




6



7



サイドパネル

⚠ 注意

重量物

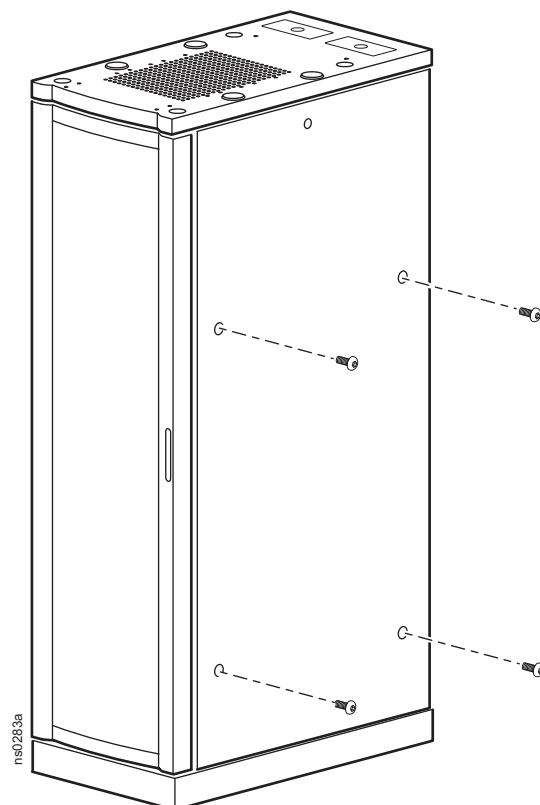
パネルは重いです。1人がフレームからサイドパネルを取り外すときに、もう1人がサイドパネルを支えている必要があります。

これらの指示手順に従わない場合、人体の重大な損傷または機器の損傷につながるおそれがあります。

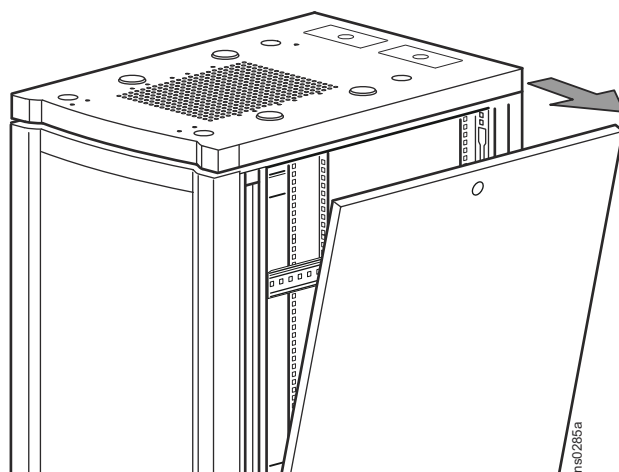
取り外し

内部にアクセスできるよう、サイドパネルを外します。

1. 必要に応じてパネルのロックをキーで解除します。
2. 下から上という順番で、パネルを固定している4つのネジをすべて緩めます。
3. パネルのロックをキーで解除します。



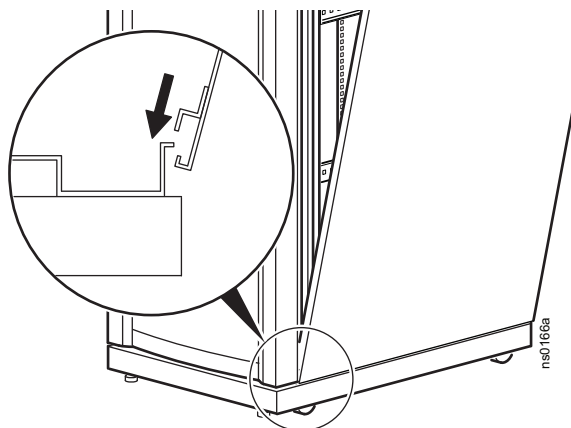
4. キャビネットからパネルの上部を外します。
5. ラッチを外してパネルを一度上に持ち上げ、キャビネットのフレームのいちばん下にある水平方向の溝からパネルを外します。



インストール

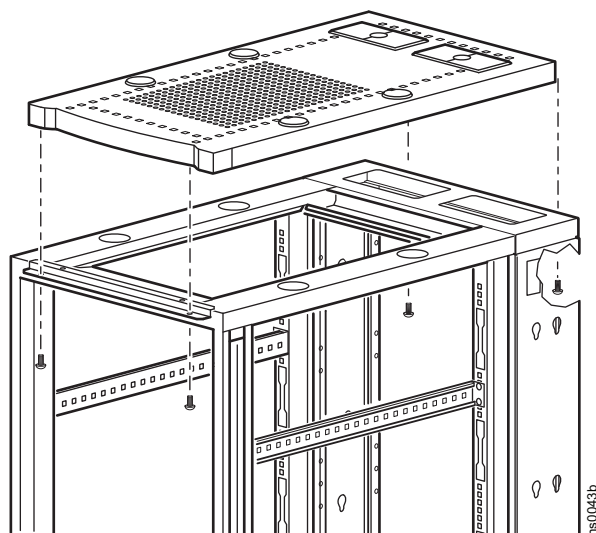
1. パネルの上部をフレームに付ける前に、パネルの下部をしっかりと溝に嵌め込んでください。
2. キーを使って、パネルをロックします。
3. 上から下という順番で、ネジを締めてください。

注：拡張用キャビネットにサイドパネルを取り付ける場合、リアやサイドに付いているプラスチックのグロメット、リアのケーブルチャンネルにある開口部のフタなどを必ず外してください。



天板の取り外し

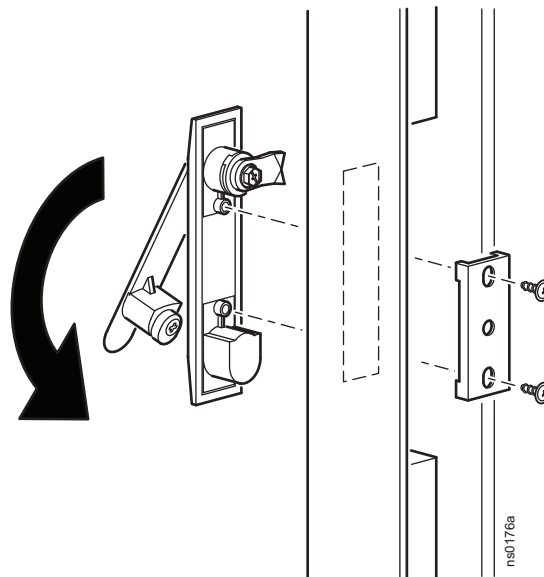
キャビネットから屋根部分を外すには、内側の四隅から六角穴付きネジ4本を取り外します。5 mmの六角レンチ（付属）を使用します。



前面ドアの開く向きを逆にする

設置場所の都合に合わせて、フロントドアを取り外したり、逆開きに変えることができます。ここではキャビネットのドアを取り外す方法と逆開きにする方法を説明します。

1. 両方のサイドパネルを外します。「取り外し」(13ページ)を参照してください。
2. ドアハンドルの後部から2つのプラスネジを外し、ドアからこのハンドルを取り外します。
3. ドアハンドルを180度回転させ、手順2で外したネジでハンドルを再び装着します。

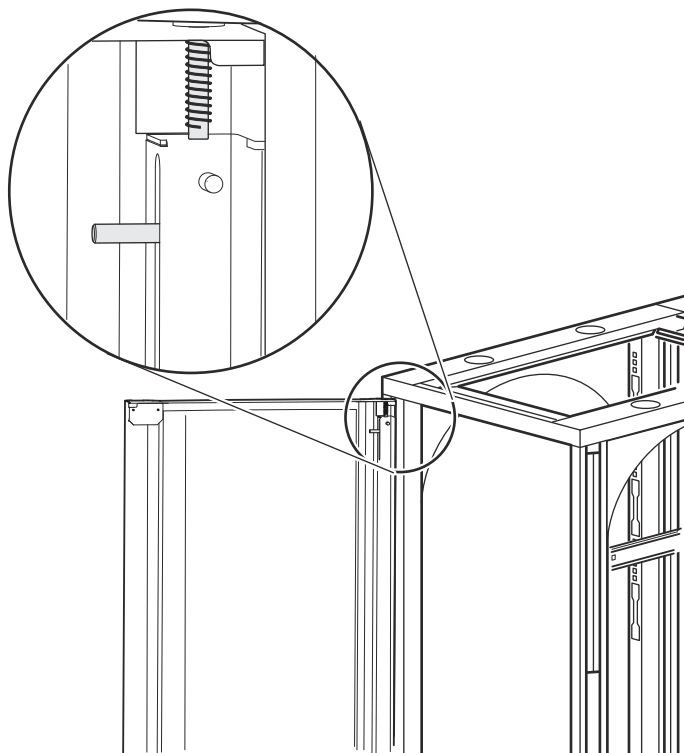


⚠ 注意

重量物

この作業を行うには少なくとも2人が必要です。1人がフレームからドアを取り外すときに、もう1人がサイドパネルを支えている必要があります。
これらの指示手順に従わない場合、人体の重大な損傷または機器の損傷につながるおそれがあります。

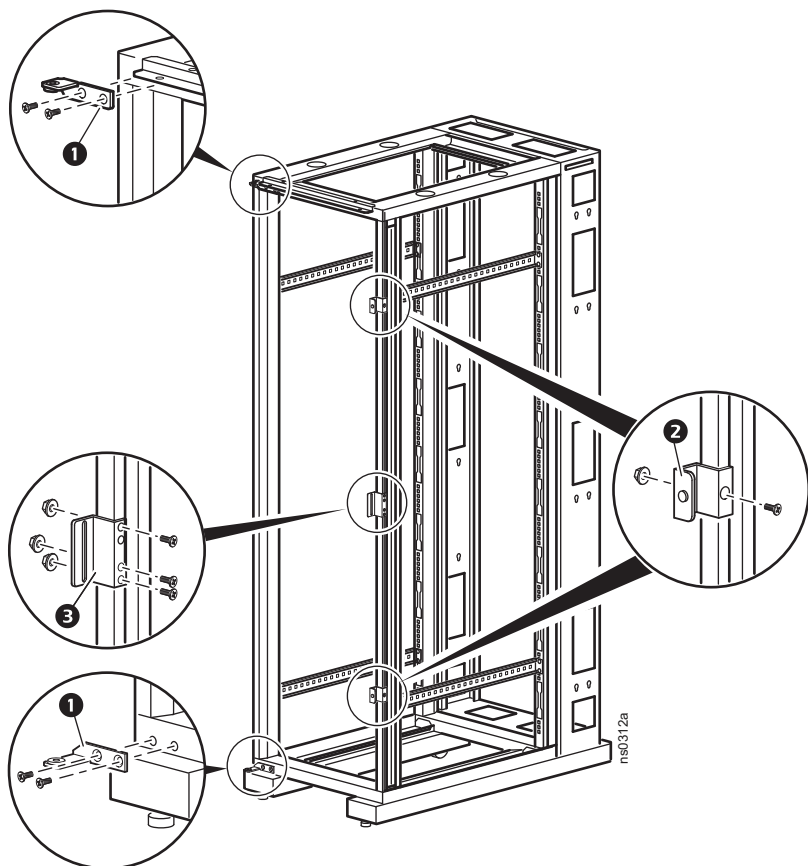
4. ドアを開いて、ドアの最上部にあるバネ付きのヒンジピンを押し下げます。フレームからドアを引き上げ、ゆっくりと近くの床に置きます。



ヒンジピン、バンパー、ラッチブラケットを外す方法：

注：外した全部品の位置を覚えておいてください。もう一度取り付けるときに、この位置を反対側に移す必要があります。

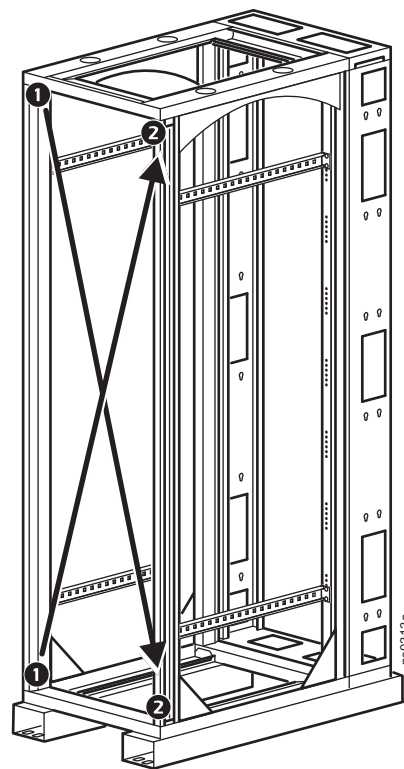
プラスのドライバー（付属品ではありません）を使って、キャビネットのフレームからヒンジピンブラケット①、バンパーブラケット②、ラッチブラケット③を外します。



ヒンジピンブラケットの取り付け

キャビネットの反対側にヒンジピンブラケットを取り付けます。

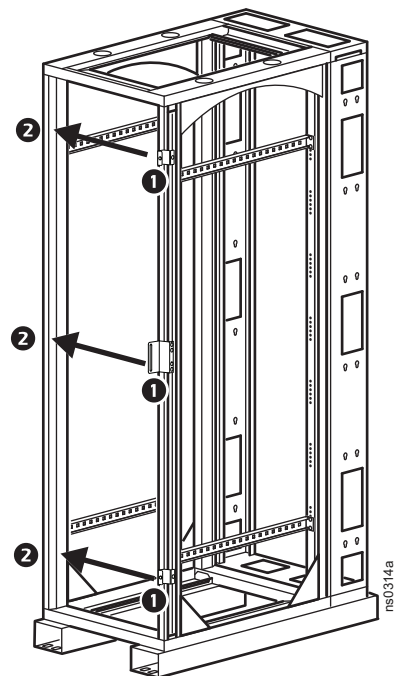
- キャビネットのフレームの基底部と最上部にあるメクラふたとなっている、小さなプラスチックブッシュを外します。キャビネットの反対側にあるホールに、再びこれらを取り付けます。
- 元の位置①から新しい位置②に2つのヒンジピンブラケットを移します。ネジを締めてしっかり固定します。



ラッチプレートとバンパーの取り付け

元の位置①から新しい位置②にラッチブラケットと2つのドアバンパーブラケットを移します。

備考：ラッチプレートとバンパーの間隔は、必ず最初のと看と同じにしてください。垂直方向から見たキャビネットのフレーム上での位置も同様です。



ドアの取り付け

⚠ 注意

重量物

1人がフレームからドアを取り外すときに、もう1人がドアを支えている必要があります。これらの指示手順に従わない場合、人体の重大な損傷または機器の損傷につながるおそれがあります。

1. ヒンジピンブラケットをゆるく締めます。
2. ドアを再び取り付けてください。
 - a. 下部にあるドアヒンジピンをヒンジピンブラケットの最下部にあるホールに合わせ、ヒンジピンをこのホールに差し込みます。
 - b. 上部にあるヒンジピンを引き下げます。
 - c. 上部にあるヒンジピンを最上部のヒンジピンブラケットのホールに合わせ、ヒンジピンをこのホールに差し込みます。
 - d. ドアの開閉がきちんとできるか確認してください。
3. 丸皿ネジをきつく締めて、ヒンジピンブラケットとキャビネットのフレームをきちんと固定します。

基本モデルを使っている場合、サイドパネルを再び取り付けてください。

機器の取付

⚠ 警告

重量/転倒注意

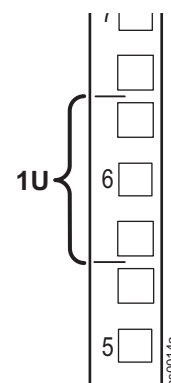
- 機器を搭載する前に、キャビネットを恒久的な場所で床に固定します。
 - コンポーネントを取り付ける前に、キャビネットが床に固定されているか確認してください。
 - 最初に一番重いコンポーネントをキャビネットの下部から順番に取り付けてください。
- これらの指示手順に従わない場合、人体の重大な損傷、死亡または機器の損傷につながるおそれがあります。

備考：NetShelter VXキャビネットは、基準に適合する機器を使用対象としています。基準に適合する機器以外の機器を取り付ける場合は、ユーザーご自身で取付構成の安全性を確認してください。

この章では、キャビネットに機器を取り付ける際の注意事項を説明します。特定の手順については、取り付ける機器に付属しているマニュアルを読んでください。

取り付けレールまたはフレームポストのUスペースを特定する方法

1つのUスペースは3つの正方形の穴で構成されています。各Uスペースまたは位置は番号でマークされ、水平線で区切られています。



ケージナット

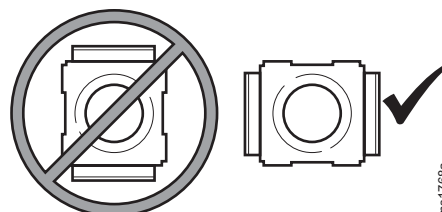
必要に応じて、四角い穴にはAPC by Schneider Electricのケージナット工具キット(AR8100)をご使用ください。

▲ 注意

機器の落下の危険

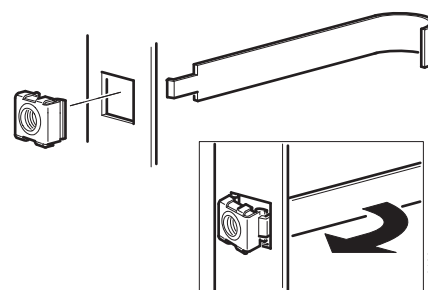
ケージナットを四角い穴の上部や下部とかみ合わせるように垂直に取り付けてはいけません。これらの指示手順に従わない場合、人体の重大な損傷または死亡につながるおそれがあります。

- 四角いホールの横に耳がかみ合うように、ケージナットを水平に取り付けます。
- ケージナットは、垂直マウンティングレールの内側に取り付けてください。



設置

1. キャビネットの内側から、ケージナットを角穴に挿入します。ケージナットアセンブリの片方の耳部を引っ掛けて穴の向こう側に通します。
2. ケージナット用ツールをケージナットのもう一方の側面に引っ掛けて合わせ、所定の位置に収まるまで引いて取り付けます。



取外し

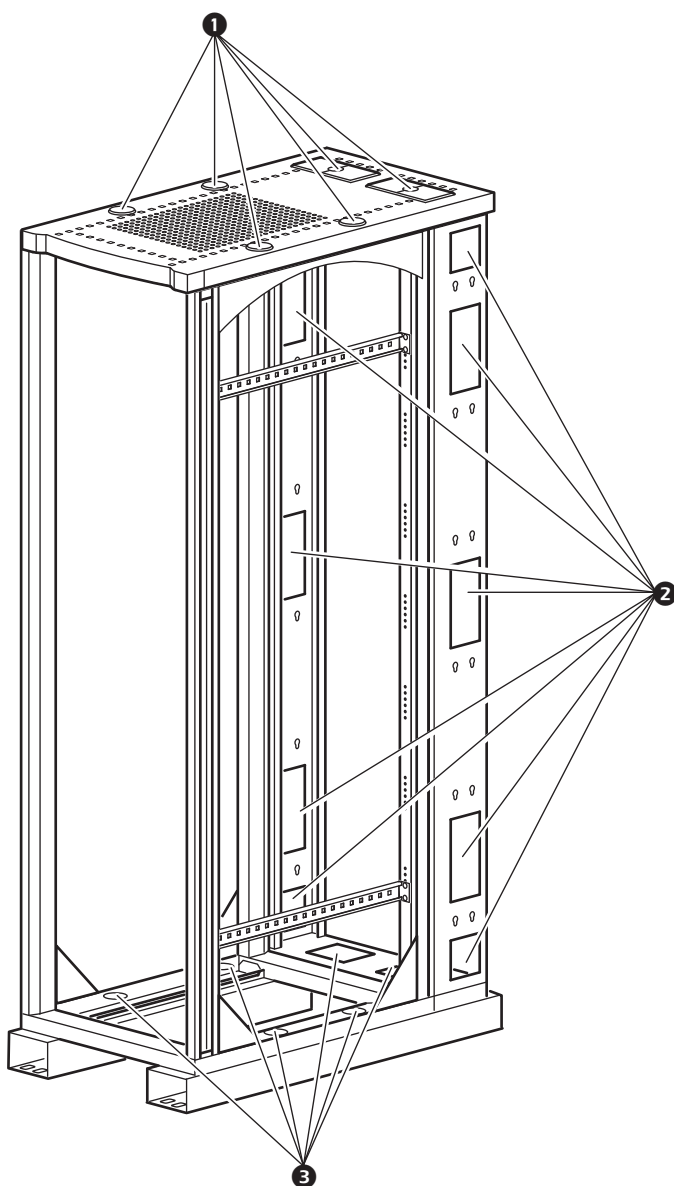
1. 取り付けられているネジを全て取り外します。
2. ケージナットのツメに引っ掛け、側部を締め付けて四角の穴から外します。

ケーブル管理

ケーブル配線用の開口部

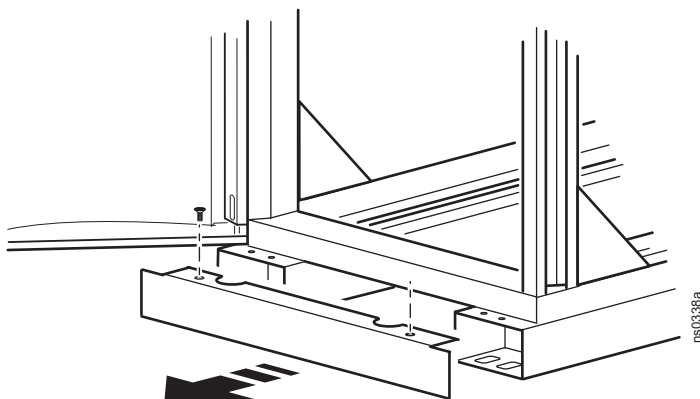
キャビネットの屋根部分①、サイド②、底部③には、ケーブル配線用の開口部があります。キャビネットの背面にある背面の配線チャンネルは、ドアと取り付けレール間の配線用のスペースを提供します。データと電源ケーブルを配線するために、後部取り付けレールと後部ドア間の隙間を使用することをお勧めします。データは片側に、電源は反対側にあります。

サイドパネル付きキャビネットのサイドにある開口部にケーブルを通す前に、ケーブル配線用の開口部に保護用のグロメット（付属）を付けてあるか確認してください。



スカートを取り外す

ケーブルの開口部がもっと必要な場合、キャビネットのフロントとリアにあるスカートから2つずつ丸皿ネジを外すことで、スカートを取り除くことが可能になります。

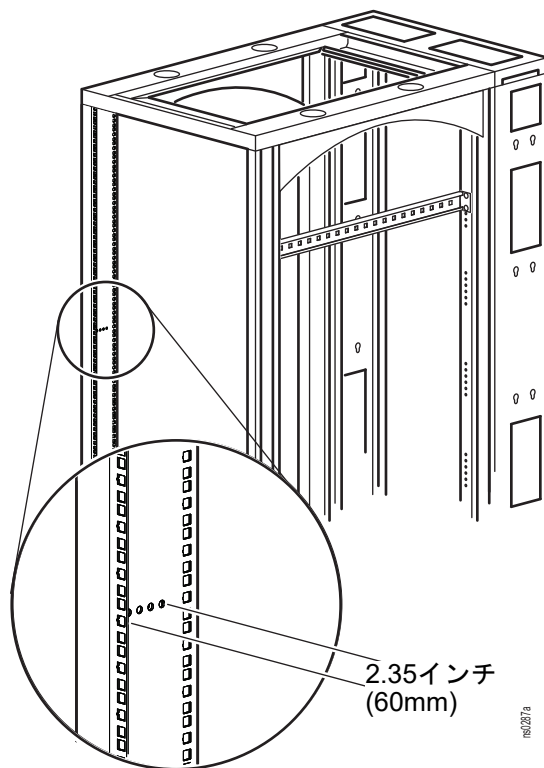


19インチマウントレール

29.13インチ（740mm）の奥行きがあるラックマウントレールに対応するため、垂直マウントレールは工場であらかじめ適切な位置に装着してあります。奥行きの異なるさまざまなレールや機器に対応するため、前後に合わせて2.35インチ（60mm）までレールを調整できるようになっています。次の章では、マウントレールの位置を調整する手順とキャビネットの内部でこれらを動かす手順を説明します。

マウントレールのネジ

マウントレールの位置調整に使うネジの場所を次に図示します。



マウントレールの調整

⚠ 注意

機器の落下に注意

垂直取り付けレールに取り付けられた機器では、決してこの手順を実行しないでください。

これらの指示手順に従わない場合、人体の重大な損傷または機器の損傷につながるおそれがあります。

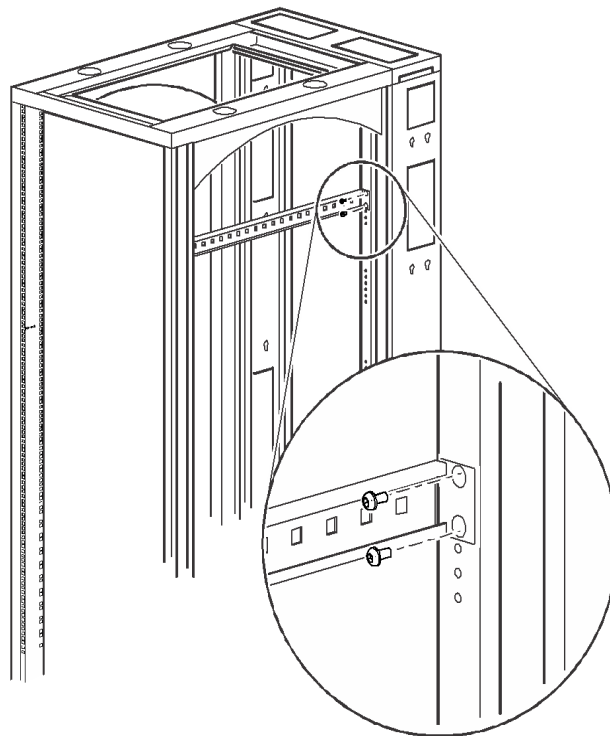
1. 付属の5mm六角レンチを使って垂直マウントレールのホールから六角穴付きネジを外します。
2. 必要に応じて、19インチマウントレールを前方または後方にずらします。適切なホールにネジを入れます。次にそれぞれのネジを締めてください。

奥行アジャストレール

ラックの各サイドには、垂直フレームポストの間に奥行アジャストレールがあります。このレールは、19インチマウントレールを支持し、ケーブルの管理をします。

ブレースの移動

1. 付属の5 mm六角レンチ（付属品）を使って、奥行アジャストレールとフレームポストを固定している4つの六角穴付きネジを外します。
2. 支柱の新しい場所を見つけてこれをフレームポストに固定する場合、次のどちらかを行います。
3. 新しい位置にブレースを配置します。ブレースおよびフレームポストを通して六角ネジを挿入し、締めます。



仕様

	AR2144BLK	AR2145BLK
アイテム	寸法	
高さ	81.5インチ (207 cm)	
幅	23.5インチ (59.6 cm)	23.0インチ (58.5 cm)
奥行	42.2インチ (107.4 cm)	
正味質量	545 lb (162.8 kg)	458 lb (127.9 kg)
通気口(フロントドア)	1384 in. ² (8929 cm ²)	
通気口 (リアドア)	791.3 in. ² (5105.5 cm ²)	
通気口 (屋根)	156 in. ² (1006 cm ²)	
空間距離 (前面ドアと垂直レール間配線用)	3.27インチ (8.31 cm)	

5年間の工場保証

本限定工場保証内で APC by Schneider Electric により提供される限定保証は、お客様が通常の業務を対象に商用または産業用として購入された製品のみ適用されるものです。

保証の条件

APC by Schneider Electric は、お客様のご購入日から 5 年間、製品に原材料や作業工程の欠陥がないことを保証します。保証期間内の APC by Schneider Electric の責任は、弊社単独の自由裁量による欠陥製品の修理または交換に限定されます。その他の損害、たとえば事故、過失、操作誤り、または製品の改竄などによる損傷に対しては、この保証はまったく適用されません。本項に記載の欠陥製品または部品の修理や交換により元の保証期間が延長されることはありません。本保証下で供給される部品は、新品または工場で作られたものである場合があります。

第一購入者の保証

本保証は、適切に製品のユーザー登録を行った購入者にのみ適用されます。本製品の登録は、APC by Schneider Electric の Web サイト (www.apc.com) から行ってください。

適用除外

申し立てられた製品の欠陥が APC by Schneider Electric のテストまたは検査の結果存在しないと判明された場合、あるいはお客様または第三者の誤用、過失、不適切な設置、テストによるものであることが判明した場合、APC by Schneider Electric は保証下での責任を負わないものとします。さらに、APC by Schneider Electric は承認されていない修理、不正改造の試み、不適切な電源電圧または接続、不適切な現場の動作条件、腐食環境、APC by Schneider Electric 指定保守担当者でない者による修理/据付/立ち上げ、場所、運用用途、使用の変更、天災、不可抗力、火災、盗難、または APC 推奨手順または仕様に反する据付、APC by Schneider Electric シリアル番号が改変、摩損、削除された場合、あるいは意図された使用の範囲を超える原因によるものに対しては保証下での責任を負わないものとします。

この契約に基づき、またはここに記載された条件に同意の下で購入、サービス、設置をした製品に対し、法律の運用その他により明示的または黙示的に適用される保証事項はありません。**APC BY SCHNEIDER ELECTRIC** は、製品の市場性、満足度、特定の目的に対する適合性に関する黙示的な保証についてはすべてその責任を負わないものとします。**APC BY SCHNEIDER ELECTRIC** の明示的な保証が拡大、縮小、または影響を受けることはなく、本製品に関して **APC BY SCHNEIDER ELECTRIC** が提供する技術面その他のアドバイスまたはサービスからはいかなる義務または責務も派生しないものとします。以上の保証および賠償は限定的なものであり、その他の保証や賠償すべてに代わるものです。上記の記載の保証が当該保証のあらゆる不履行に対する **APC BY SCHNEIDER ELECTRIC** の唯一の責務であり、購入者の法的救済です。**APC BY SCHNEIDER ELECTRIC** の保証は購入者のみに適用され、いかなる第三者にも拡大適用されません。

いかなる場合も、製品の使用、サービス、または設置から生じたいかなる間接的、特別、結果的、懲罰的損害についても、その損害が契約の記述または不法行為のあるなしを問わず、過失または怠慢、厳格責任に関係なく、**APC BY SCHNEIDER ELECTRIC** が事前にそのような損害の可能性を通知したかどうかに関わらず、**APC BY SCHNEIDER ELECTRIC**、同社幹部、取締役、支社、従業員はその責任を負わないものとします。特に **APC BY SCHNEIDER ELECTRIC** は、利益の損失、設備の損傷、設備の使用不能による損失、ソフトウェアの喪失、データ喪失、代替費用、第三者の主張など、いかなる損害に対しても責任がないことをここに明言します。

APC BY SCHNEIDER ELECTRIC のセールスマン、従業員、または代理店のいかなる者も本保証の条件を追加したり、変更したりする権限を持ちません。保証の条件は、たとえ変更される場合も、**APC BY SCHNEIDER ELECTRIC** の役員と法務部の署名により書面によってのみ変更可能です。

保証の請求

保証の請求に際しては、APC by Schneider ElectricのWebサイトの「サポート」ページ（www.apc.com/support）のAPC by Schneider Electricカスタマサポートにご連絡ください。ページ上部の国選択プルダウンメニューから該当する国を選び、[Support（サポート）] タブを選択すると、お住まいの地域のカスタマ-サポート連絡先が記載されています。

ワールドワイド カスタマー サポート

本製品のカスタマサポートについては、www.apc.comにてご覧いただけます。

© 2020 APC by Schneider Electric. NetShelter、APC、およびAPCロゴは、Schneider Electric SEまたはその子会社が所有する商標です。すべてのその他の商標はそれぞれ各社の所有物です。